

2018.9.1 日本高専学会でパネルディスカッションを実施しました。

北九州高専技術コンソーシアムの役員をパネリストにお招きし、9/1の日本高専学会にて、パネルディスカッションを行いました。テーマは、「企業の海外展開・グローバル化にむけての高専に対する期待」です。

会長の「お元気様です」のご挨拶を高専学会にも吹き込んでいただき、参加の皆さんが元気にディスカッションできました。

英語を使えることはもちろん大事であるが、コミュニケーション能力、多様な価値観の受入、日本人としてのアイデンティティなど人材育成を高専に期待され、聴講の高専教員には大いに参考になりました。リベラルアーツ、異文化に身を置くことが大切との提言です。

九州全域テレワーク、タイとのシステムインテグレータ育成など高専学生の就職やグローバル教育に係る市の施策を紹介いただきました。

会場からの質問、議論も行われ、盛会のうちに終わりました。

パネリスト：

アスカコーポレーション株式会社 代表取締役会長 阪和彦氏(技術コンソーシアム会長)

NSプラント設計株式会社 代表取締役社長 白石宏司氏(技術コンソーシアム副会長)

北九州市 産業経済局 理事 富高紳夫氏(北九州市長は、技術コンソーシアム顧問)

北九州高専 校長 原田信弘氏(技術コンソーシアム顧問)

司会：

北九州高専 専攻科主事 松嶋茂憲(技術コンソーシアム幹事)

北九州高専 総務主事 浜松弘(技術コンソーシアム理事)

